

日本わかめ協会

愛知万博で消費 拡大活動を実施

日本わかめ協会は6月8日、愛知万博パビリオン・わんぱく宝島内わくわくキッチンで「知ってもらおう！海藻のすばらしさ」を開催



「わかめ」のふしぎ体験

した。会場では、若布に関する健康性や生産状況をパネ

ルやVTRを用いて展示。

5回に分けて料理実演を開催。若布の原藻をしゃぶしやぶ（湯通し）することで茶色から緑色に変化するところを紹介。また、湯通しした若布（葉・メカブ）の試食が行われた。また、お土産として来場者に塩蔵若布、カットわかめ、ひじきと海藻を紹介するパンフレット（1千500袋）が配布され、多くの来場者で盛り上がった。

第27期総会を開催

新会長に花面氏

日本わかめ協会は6月7日、名古屋市内にて「第27期総会」を開催、会員46名

が参加した。

今回の総会では役員改選が行われ、新会長に花面崇保氏（株花面商店）が選任され、新体制で協会運営が進められる。新任の花面会長は就任後の挨拶として「若布の生産は、他の素材性食品と同じく後継者不足で生産量の減少が続く。特に鳴門地区でこの傾向が顕著であり10年後を考えると不安だ。一方で、輸入品は中国の台頭で供給過剰と安価が続き、我々加工・卸業者は競合激化で年々厳しくなっている。混迷し、商い環境が変化している業界で共通的確な対応を進めていこう」と挨拶した。